



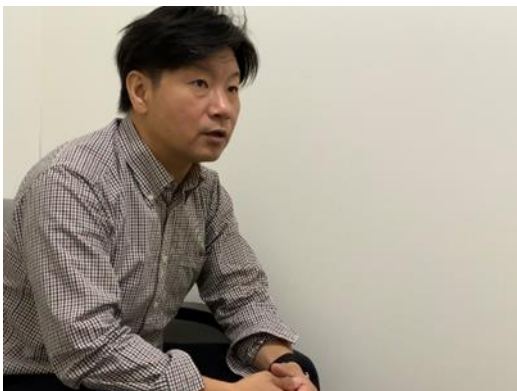
【アットホーム諸岡 概要】

平成24年5月開設 特別養護老人ホーム80床 ショートステイ・デイサービス併設

令和2年7月某日 アットホーム諸岡の坂田施設長から（令和2年6月）特養稼働率100%達成の吉報が届いたため、緊急インタビューを行いました。

■稼働率100%達成の感想は？

アットホーム諸岡で特養稼働率100%を達成したのは、平成29年6月達成以来3年振り2度目となります。前回、特養稼働率100%を達成した際は、ショートステイの稼働が81.3%だったため、合算で97.9%に留まりましたが、今回ショートステイの稼働も98.3%と高く、合算99.8%という、法人立ち上げ以来、過去最高の稼働率を出すことができたのは素直に嬉しく感じます。



アットホーム諸岡 施設長 坂田龍児氏

稼働率は、入居様が安定した健康状態で生活を送れている指標でもあり、今回入居者様及びご家族の皆様のニーズにお応えできたことは、スタッフのやりがいや、喜びに直結するひとつでもあります。また、稼働率100%を達成するには、各職種が最高のパフォーマンスを発揮した結果でもあり、それを成し遂げることのできる、私にとって自慢のスタッフ達に感謝の気持ちでいっぱいです。

■達成の秘訣とは？

稼働率100%を出すには、事故による入院を予防するケアのスキルや、日頃の健康管理が重要です。介護長、看護長を中心に、各委員会活動、内部研修の充実を図ることに加え、スタッフ全員が日々向上心を持ってケアに向き合っている結果だと考えます。そういった個々の力、すなわちケアの質を積み重ねていくには、退職者が少ないという当施設の強みも確実に反映されています。

また、稼働率100%を達成するには、高稼働率を継続した延長線上にあるものだと思います。空床の期間を可能な限り短くするため、計画的に戦略を立てながら相談員が奮闘していることや、併設したデイサービス、ショートステイが特養入居につながる入口として、役割をしっかりと果たしてくれている点も秘訣のひとつです。



スタッフ全員で介護の質の向上を目指す。

■今後の抱負は？

入居者様の多くは、入院生活を望んでおられず、住み慣れた施設での生活を望まれております。そういったニーズを叶えていくため、今後も可能な限り稼働率100%を目指し、まだまだ沢山ある課題を根気強く、ひとつずつクリアしていきたいと思っています。

そうしていくことで、入居者様、ご家族の皆様、そしてアットホーム諸岡で働くスタッフ皆の笑顔につなげていきたいと思っています。

インタビューのご対応ありがとうございました。



～老いても尚のいきがいを～
社会福祉法人 敬愛園